

報道機関各位

## 北九州市立玄海青年の家で提供した食事への異物混入事案について

昨日、玄海青年の家において利用者に提供した食事に、異物(直径 0.1 mm、長さ 12 mm 程度)が混入していたことが判明したため、報告するもの

### 1 概要

#### (1)発生日

令和6年12月26日(木)18時ごろ。

#### (2)発生場所及び食事の提供方法

北九州市立玄海青年の家(若松区大字竹並 126-2)。

施設内の厨房で調理して提供。

#### (3)発生の状況

食堂利用者が夕食喫食中、厨房で作った蒸しパンを口に入れ、違和感があったため吐き出して目視したところ、微細な金属製の糸様のものを発見した。

#### (4)異物について

直径 0.1mm、長さ 12 mm程度。

#### (5)健康被害の有無

無し。利用者はすぐに気づいて吐き出した後、施設の保健衛生員が口腔内の受傷と体調変化が無いことを確認。

### 2 混入経路

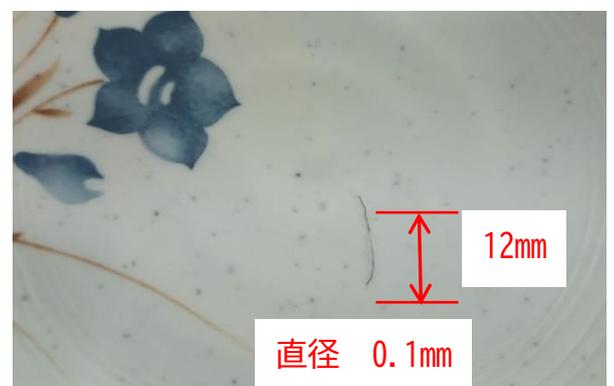
現在、異物の混入経路を調査中であり不明。

### 3 今後の対応

当該施設に対しては、調理機械・器具の一斉点検を実施し、調理器具等の破損がないか等の確認を徹底する。

また、蒸しパンについては詳細が確認できるまで提供をとりやめる。

(異物写真)



#### 【問合せ先】

子ども家庭局こども若者育成課

担当:(課長)酒井、(係長)矢野 TEL:093-582-2392